

NYマーケットレポート（2015年1月28日）

NY市場では、序盤に米国の主要な経済指標の発表がないことや、午後にFOMCの政策発表を控えて様子見ムードも強く、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMCの声明では、米景気と労働市場に対する判断が引き上げられたものの、インフレ率は短期的に一段と低下するとの見通しが示された。ただ、年内の利上げペースには変化がないとの見方から、株価が大きく下落する動きとなり、投資家のリスク回避の動きが強まったことから、円が主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、利上げ期待を背景にドルも大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。

## 2015/1/28 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.14	118.27	117.73
EUR/JPY	134.03	134.35	133.69
GBP/JPY	179.12	179.38	178.61
AUD/JPY	94.46	94.62	93.24
EUR/USD	1.1344	1.1383	1.1330

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.16	117.56
EUR/JPY	134.03	133.40
GBP/JPY	179.32	178.65
AUD/JPY	94.49	93.50
EUR/USD	1.1382	1.1326

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17795.73	+27.43
ハンセン指数	24861.81	+54.53
上海総合	3305.74	-47.22
韓国総合指数	1961.58	+9.18
豪ASX200	5552.78	+5.56
インドSENSEX指数	29559.18	-11.86
シンガポールST指数	3419.15	+6.95

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6825.94	+14.33
仏CAC40	4610.94	-13.27
独DAX	10710.97	+82.39
ST欧州600	369.08	+0.38
西IBEX35指数	10456.90	-142.00
伊FTSE MIB指数	20478.44	-167.38
南ア 全株指数	51200.57	+489.48

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	117.52	117.99	117.26
EUR/JPY	132.53	133.84	132.45
GBP/JPY	177.84	179.15	177.67
AUD/JPY	92.69	94.09	92.66
NZD/JPY	86.09	88.35	85.94
EUR/USD	1.1287	1.1370	1.1276
AUD/USD	0.7888	0.7997	0.7886

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17191.37	-195.84
S&P500	2002.16	-27.39
NASDAQ	4638.00	-43.50
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	14602.88	-231.00
ボルサ指数	42157.07	-469.75
ボバスパ指数	47694.54	-896.69

### 1/29 経済指標スケジュール

08:00	【豪】11月コンファレンスボード景気先行指数
08:50	【日】12月大型小売店販売額
08:50	【日】12月小売業販売額
09:30	【豪】4Q輸入物価指数
16:00	【英】1月ネーションワイド住宅価格
17:30	【スウェーデン】12月小売売上高
17:55	【独】1月失業率
17:55	【独】1月失業者数
18:00	【欧】12月マネーサプライM3
18:30	【南ア】12月生産者物価指数
19:00	【欧】1月消費者信頼感
19:00	【欧】1月サービス業信頼感
19:00	【欧】1月経済信頼感
19:00	【欧】1月業況判断指数
19:00	【欧】1月鉱工業信頼感
20:00	【英】1月CBI流通取引調査
22:00	【独】1月消費者物価指数
22:20	【南ア】政策金利発表
22:30	【米】新規失業保険申請件数
22:30	【米】失業保険継続受給者数
00:00	【米】12月中古住宅販売成約
04:00	【メキシコ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1285.90	-5.80
NY 原油	44.45	-1.78
CMEコーン	373.25	-8.00
CBOT 大豆	970.25	-3.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.47%	0.50%
3年債	0.80%	0.86%
5年債	1.24%	1.32%
7年債	1.53%	1.61%
10年債	1.72%	1.81%
30年債	2.30%	2.39%

### 1/29 主要会議・講演・その他予定

・米5年、7年債入札

(出所: SBILM)

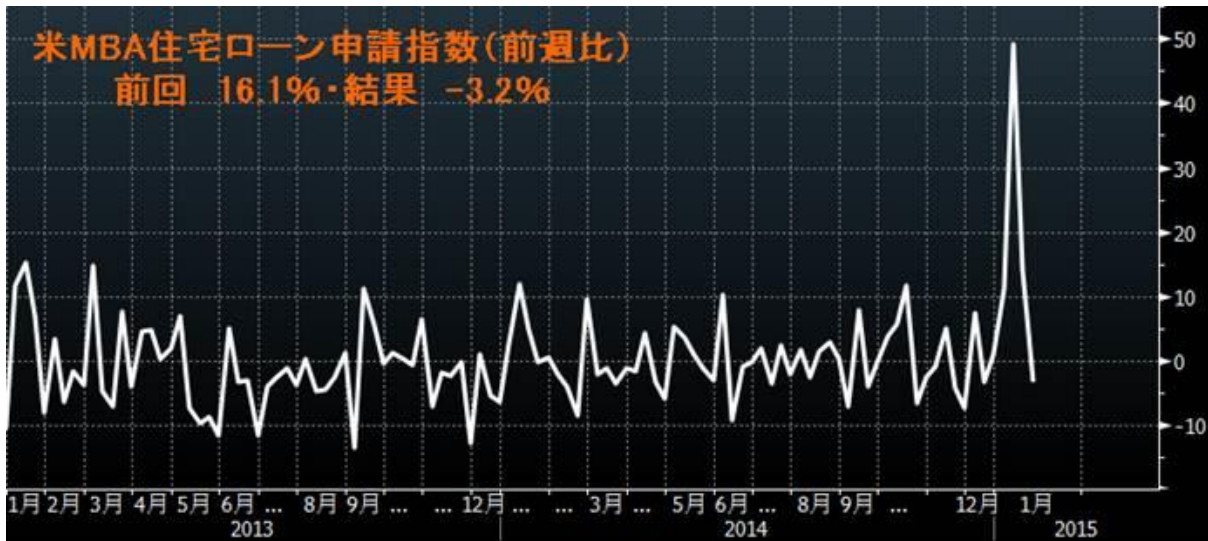
## NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -3.2% (前回 16.1%)  
 前回発表の 14.2% から 16.1% に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ MBA 住宅ローン申請指数 ▶

	1/23	1/16	1/9	1/2	12/26	12/19	前年同期
申請指数	-3.2	16.1	46.7	11.1	-18.2	-0.9	34.9
購入	-0.1	-0.6	21.2	4.5	-9.1	1.3	2.1
借換え	-5.1	24.2	63.9	16.0	-24.3	1.1	58.4
固定金利	-2.4	15.5	45.1	12.2	-17.7	0.6	36.6
変動金利	-13.5	27.1	75.8	-6.3	-26.6	4.9	12.1

(%)

ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30 年	3.83	3.80	3.89	4.01	4.04	4.02
固定金利 15 年	3.15	3.10	3.16	3.24	3.32	3.29

【MBA 住宅ローン申請件数】

MBA 住宅ローン申請件数は、米抵当銀行協会 (Mortgage Bankers Association) が毎週発表する個人の住宅ローン申請件数を指数化した指標である。購入、借換え、固定・変動金利のローン申請件数などの数値を基にした指数である。

21 : 35

◀ 企業決算 ▶

米ボーイング

第 4 四半期 1 株利益 2.31 ドル (予想 2.10 ドル)

22:00

ドル/円 117.87 ユーロ/円 133.80 ユーロ/ドル 1.1354

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6801.57	-10.04	ダウ INDEX FUTURE	17421	+43
仏 CAC40	4601.82	-22.39	S&P500 FUTURE	2038.50	+8.50
独 DAX	10646.18	+17.60	NASDAQ FUTURE	4225.00	+47.50

(出所: SBILM)

《 経済指標のポイント 》

MBA（全米抵当貸付銀行協会）が発表した住宅ローン申請指数は、前週比-3.2%となり、昨年12月26日の週以来4週間ぶりのマイナスとなった。構成指数では、購入指数が-0.1%（前週-0.6%）、借り換え指数が-5.1%（+24.2%）とともにマイナスとなった。30年固定金利型の住宅ローン金利は3.83%（前週3.80%）、15年固定金利型のローン金利は3.15%（3.10%）。また、申請全体に占める借り換えの割合は71.6%（前週73.9%）となった。

23:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17442.79	+55.58
ナスダック	4738.88	+55.38

(出所: SBILM)

《ポイント》

FOMCは、2日目の議論が始まった。昨年12月のFOMCでは、「辛抱強くなれる」という新たな文言が出てきたが、イエレンFRB議長は会見で、「辛抱強くなれる」とは「次回、数回の会合で動かないこと」としており、「数回とは2回を意味する」としたことで、少なくとも1月（今回）、3月（次回）は利上げには動かないとの見方を示した。また、4月は1QのGDPなどの数字を確認することが予想されることから、マーケットでは利上げは6月、7月が有力視されている。また、イエレン議長は、「会見の日程は関係ない」とあえて発言したことで、会見がある6月ではなく7月との見方もある。

まずは、利上げ時期を左右するとされる米雇用情勢や、原油安などで目標を下回っている物価動向に関してどのような見方を示すのか注目される。そして、「辛抱強く」との表現が維持される一方、事実上のゼロ金利が「相当期間」適切との表現は消える可能性があるとの指摘もある。

0:35

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・887万バレル増加  
ガソリン在庫・・・259万バレル減少  
留出油在庫・・・389万バレル減少

0 : 40

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日引け後に発表された米 IT 大手の好決算に加えて、本日発表された米航空機大手の決算も好調だったことから、企業業績の先行きに対する懸念が後退して買いが先行した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 94 ドル高まで上昇する場面もあった。

1 : 20

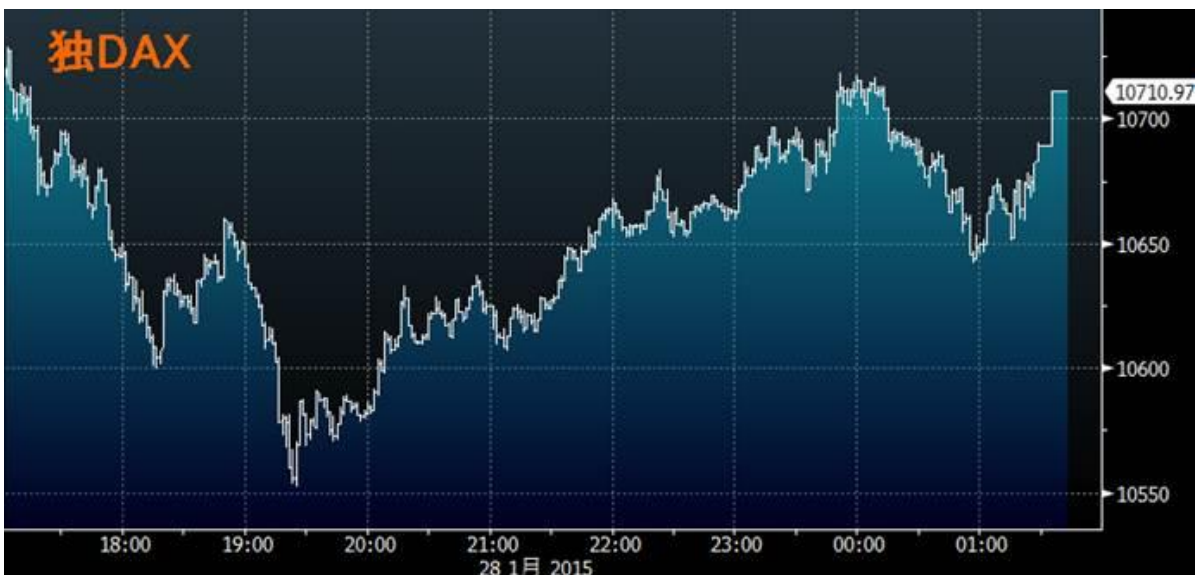
ギリシャ格下げの可能性～米格付け会社

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6825.94	+14.33
仏 CAC40	4610.94	-13.27
独 DAX	10710.97	+82.39
ストック欧州 600 指数	369.08	+0.38
ユーロファースト 300 指数	1474.99	-0.85
スペイン IBEX35 指数	10456.90	-142.00
イタリア FTSE MIB 指数	20478.44	-167.38
南ア アフリカ全株指数	51200.57	+489.48

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。欧州企業の業績先行きに対する期待感や、ドイツの経済指標の改善を背景に、主要株価は堅調な展開で始まった。しかし、その後は上値の重い動きとなり、仏 CAC40 はマイナス圏で引けた。



(出所: ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17421.57 (+34.36)、 S&P500 2029.29 (-0.26)、 ナスダック 4690.90 (+9.40)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、ギリシャ金融支援の条件をめぐる同国の新政権と EU などとの交渉が難航するとの懸念から欧州経済の先行き不透明感が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。ただ、米 FOMC 結果発表を控えて様子見ムードも強く、相場の上げ幅は限定的だった。

午前の利回りは、30 年債が 2.36%（前日 2.40%）、10 年債が 1.79%（1.83%）、7 年債が 1.59%（1.63%）、5 年債が 1.30%（1.34%）、3 年債が 0.85%（0.87%）、2 年債が 0.50%（0.51%）。

3 : 00

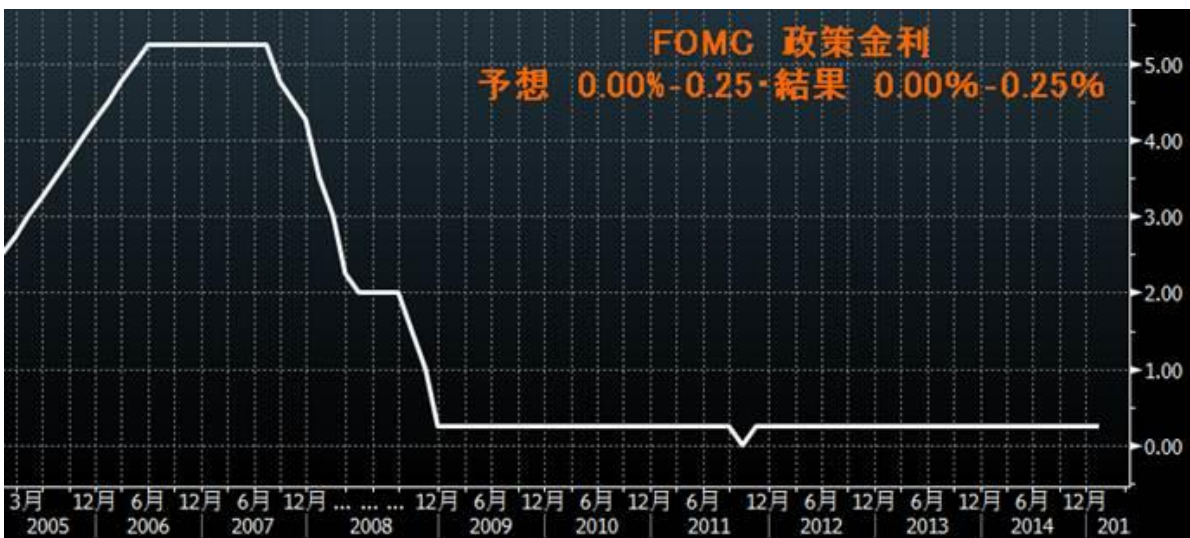
◀ 米財務省 2 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・0.540%（前回 0.703%）  
 最低落札利回り・・・0.479%（前回 0.638%）  
 最高利回り落札比率・・・75.30%（前回 62.93%）  
 応札倍率・・・3.74 倍（前回 3.21 倍）

4 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

FOMC 政策金利 0.00% - 0.25%（予想 0.00% - 0.25%・前回 0.00% - 0.25%）

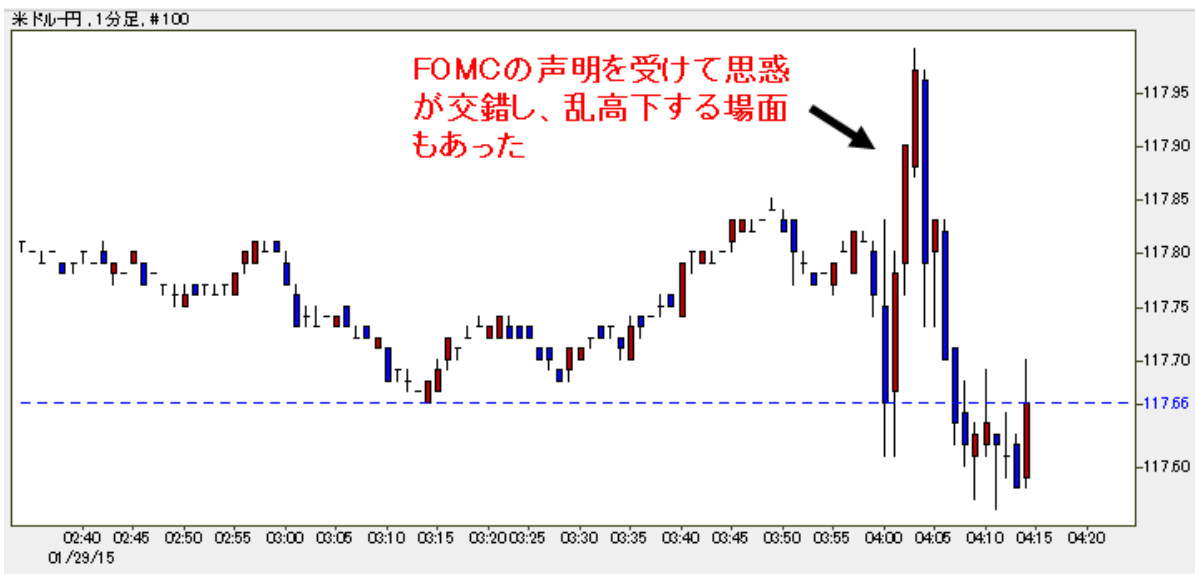


（出所：ブルームバーグ）

4 : 00

◀ FOMC ▶

- ・ 「FF 金利誘導目標を 0-0.25% のレンジで維持」
- ・ 「決定は全員一致」
- ・ 「利上げに際して辛抱強くなれる」
  
- ・ 「インフレは徐々に 2% に向かって上昇へ」
- ・ 「政策判断では国外の展開を考慮へ」
- ・ 「景気はしっかりしたペース拡大している」
  
- ・ 「インフレは短期的に一段と鈍化する見通し」
- ・ 「エネルギー価格の下落が家計の購買力を増大させた」
- ・ 「エネルギー安を大きく反映しインフレはさらに低下」
- ・ 「雇用情勢は一段と改善している」



《ポイント》

利上げ開始まで「忍耐強く」との文言は継続。物価に関しては、やはりエネルギー価格低下の影響が大きいことを示唆している。ただ、米経済に関しては、前回までの「緩やかなペース」との判断を「しっかりしたペース」に修正、雇用情勢に関しても「一段と改善している」と判断を引き上げており、当面の問題は物価ということだろう。また、ゼロ金利を「相当な期間」続けるとした文言はなくなった。

4 : 40

NY金は、中心限月が前日比 5.80 ドル安の 1 オンス=1285.90 ドルで取引を終了した。

5 : 00

《 経済指標の結果 》

ニュージーランド政策金利発表 3.50% (予想 3.50%・前回 3.50%)





5 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.78 ドル安の 1 バレル=44.45 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1285.90	-5.80
NY 原油	44.45	-1.78

(出所: SBILM)

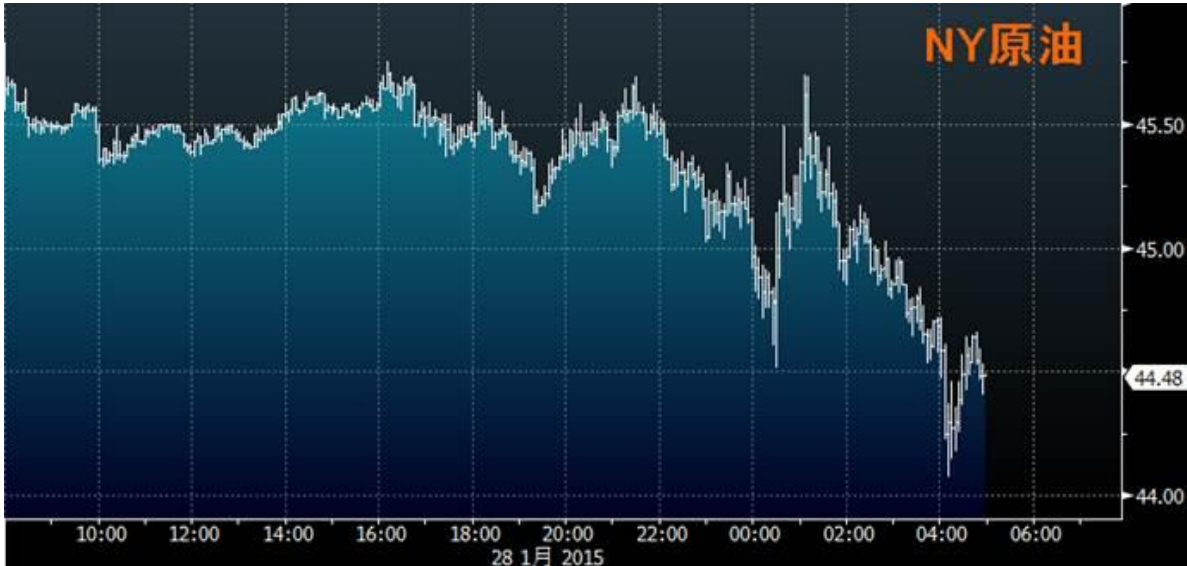
◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、主要な米経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、米 FOMC の結果発表を控えて利益確定売りが優勢となった。



◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫が市場の予想以上に増え、記録的な高水準となったことから、需給の緩みを警戒した売りが優勢となった。終値ベースでは、2009 年 3 月以来、約 5 年 10 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17191.37	-195.84	17484.41	17189.00
S&P500 種	2002.16	-27.39	2042.49	2001.49
ナスダック	4638.00	-43.50	4742.06	4637.48

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、前日引け後に発表された米 IT 大手の好決算に加えて、本日発表された米航空機大手の決算も好調だったことから、企業業績の先行きに対する懸念が後退して買いが先行した。しかし、FOMC の声明を受けて、利上げ期待が高まったとの見方から、主要株価は下落に転じた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 97 ドル高まで上昇する場面もあった。しかし、その後は下落に転じ、前日比で 1% 以上の下落となった。



(出所:ブルームバーグ)



主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	117.52	117.99	117.26
EUR/JPY	132.53	133.84	132.45
GBP/JPY	177.84	179.15	177.67
AUD/JPY	92.69	94.09	92.66
NZD/JPY	86.09	88.35	85.94
EUR/USD	1.1287	1.1370	1.1276
AUD/USD	0.7888	0.7997	0.7886

(出所: SBILM)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がないことや、FOMC を控えていることから、様子見ムードが強く、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。その後、FOMC の声明を受けて株価が下げ幅を拡大する動きとなったことから、リスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、ドルは円以外の主要通貨に対して堅調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。